

# 新入生・保護者の皆さんへ

平成28年度入学予定

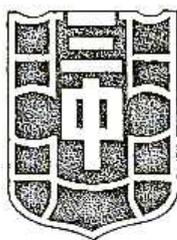
新入生保護者説明会資料

## 本日の予定

14:00～15:30 (西多目的室)

- 1 学校長あいさつ
- 2 本校の教育活動について  
(行事・生徒会・教育課程)
- 3 本校の生活のきまりについて
- 4 諸費用納入について
- 5 諸連絡

平成28年 2月13日(土)



練馬区立開進第三中学校

〒176-0002

東京都練馬区桜台3-28-1

電話 3993-4265～6 (職員室)  
3993-4267 (事務室)  
3993-4268 (校長室)  
FAX 5984-3036

## I 開進第三中学校のあゆみ

開進第三中学校は、昭和22年4月に誕生した。当初は190名の生徒でスタートした本校も、すでに14,000名以上の卒業生を送り出し、その間、学習、運動、文化、すべての面で立派な足跡を残してきた。本年度は12クラス、約425名の生徒達が、この足跡を途切れさせることなくがんばっている。

## II 特色ある学校づくりに向けて（平成27年度）

本校は開校以来68年の間、保護者、地域、卒業生から厚い信頼と支援を得て、創意と連携を生かした総合的な教育活動を行ってきた。この伝統と実績を受け継ぎ、これまで培ってきた学校の教育力や生徒および地域社会の特色をより一層生かし、さらに学習指導要領に充分即して本校の教育を充実発展させるために次の信頼と活力に満ちた特色ある学校づくりを行う。

### 1. 活力ある学校

○一人一人の生徒の良さや可能性を伸ばすために、体育祭や合唱祭等の学校行事において生徒の自主性や創造性を発揮させる。

○生徒会活動では、教員の指導を通して、生徒による企画・運営・実施の場を多く取り入れる。

○学校の活性化のために、保護者・地域の教育力を有効的に生かすために、地域との合同防災訓練、地域の青少年育成委員会が主催する音楽会・親子百人一首大会・スポーツ大会、町会・商店街行事の吹奏楽演奏・パレードやソーランの演舞に積極的に参加する。

○PTA・おやじの会が主催するスポーツ交流会、餅つき大会、催し行事に生徒と教職員が参加することにより、保護者と学校の連携を深め学校の活力を引き出す。

### 2. 学力の定着と向上を目指す学校

確かな学力の定着と向上を目指し、まず学力面の生徒の実態を正確に把握する。そして、国・都・区が行う学力調査の結果を分析し、教科指導計画・評価計画に反映させる。また、生徒授業評価と保護者アンケートの結果を踏まえた授業改善推進プランを作成し、基礎的・基本的な知識・技能の習得や主体的な学習態度の育成、思考力・判断力・表現力の育成を図るための授業改善を行う。第1学年と第3学年の数学の全授業のティームティーチング実施、理科の全学年少人数指導授業の実施、学力向上支援講師を活用した夏季休業中の学習教室、進路学習情報の発信や夏季休業中の高校説明会・進路説明会、放課後の質問教室を充実させ、一人一人の生徒の確かな学力の定着と向上および進路指導の充実を図る。全校体制で朝読書を実施し、文字に親しむことにより知識を増やし創造性を高め、学力の定着に向けて一層の取り組みを行う。教員の授業力の向上を図るために、評価規準についての研修を充実させて、教科指導と一体化した評価評定を行う。

### 3. 選ばれる学校

学校選択制度の下で保護者・児童から選ばれる学校となるために、学力の定着と向上、進路実績の充実、豊かな人間性の涵養、体力向上および健康の保持増進を図り、主体的に学ぶ子供を育てる教育を推進する。

確かな学力の定着と向上、進路実績の充実は上記2により行う。

確かな学力とともに豊かな心や健やかな体の育成を図り生きる力を育むために、全教育活動を通じて協調、協働、規範意識、思いやりや生命を大切にすることなどの豊かな人間性を育み、体力向上および健康の保持増進をより一層進める。また、秩序があり安定した学校生活を維持するために、集団生活のルールやマナーを身に付けさせ、生徒の変化の早期発見と早期対応、いじめ問題の早期解決を行う。インターネットや携帯電話の利用を通して起こる様々なトラブルを未然に防ぐために、情報モラル教育を充実させる。

保護者・地域から信頼され支持されるために、保護者のみならず地域の町会、自治会、関係機関、関係団体にも学校だよりを配付し、学校のホームページを毎週更新して最新の情報の発信を行い、開かれた学校づくりを推進する。また、学校評議員や学校関係者評価委員会等を活用した学校評価を適切に実施し、自己評価および学校関係者評価の結果を学校だより・学校ホームページで公表し透明で結果に責任を持つ学校経営を行う。

## III 本校の教育目標と指導の重点（平成27年度）

### 1 教育目標

#### (1) 学校の教育目標

人間尊重の精神を基調として、生徒一人一人の個性を生かし、調和のとれた人間形成を目指すとともに、自主連帯の意識と国際的視野をもった日本人の育成を図り、次の生徒像を追求する。

たくましい人      考える人      心豊かな人      助け合う人

#### (2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

○教職員の人権感覚の育成を図るとともに、すべての教育活動を通して、人権教育および生命を大切にすること、道徳教育を一層推進し、人権尊重の理念を正しく理解させるとともに、思いやりのある豊かな心や社会生活の基本的なきまりや規範意識を身に付けさせ、進んで社会に貢献できる生徒の育成を図る。

○学習指導要領の趣旨の実現を目指し、生徒一人一人の個性や能力を伸ばすため、知・徳・体の調和のとれた教育計画のもと、授業改善推進プランを作成・活用する。体験的な学習、問題解決的な学習、ティームティーチング・少人数学習指導等の学習指導法および評価法の研究を深める。また、体験的な学習、問題解決的な学習を展開し、各教科の言語・表現活動や理数教育の充実を図り、全教科の学習指導内容の工夫を図る。

○学習指導では、授業のねらいを明確にし、学習意欲を高め、基礎的・基本的な知識および技能を活用して課題解決を

図るために必要な思考力、判断力、表現力等の資質・能力の育成を図る。また、心身健康の増進・体力の向上を図り、生徒の個性と創造力を伸ばす教育を重視し、国際社会に生きる日本人育成を推進する。

○生徒の生きる力をはぐくむため、自ら学び自ら考える力の育成を図るとともに、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着とそれらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の伸長を図り、個性を生かす教育の充実を目指す。

○家庭および地域社会に信頼される、開かれた学校づくりを目指し、家庭や地域社会の期待と要望を受け止め、学校評議員や学校関係者評価委員と成果や課題、改善策を共有しながら、家庭・地域社会と連携・開かれた教育活動を推進する。

○練馬区小中一貫教育の取り組みとして、27年度・28年度実践研究を実施する。言語活動・表現活動を道徳・全教科で展開し実践研究を深めていく。9年間の学びの連続性・発展性のある教育課程の編成と充実を図る。そのために、初年度、児童・生徒の心身の発達の変化、学力向上の課題、健全育成上の課題、教職員の意識や価値観の共通理解等、必要な諸要素を把握し小中の教員の共通理解を図りながら実践する。

○平成28年度からの三学期制への移行を踏まえ、授業時数の確保、行事の精選等、教育課程の編成を行っていく。特に、学びの連続性を生かすため長期休業中の学習補充教室・進路学習・教育相談等を通して個に応じた指導を充実させ学力の定着と健全育成を図る。

## 2 指導の重点

### (1) 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動

#### ア 各教科

- ①基礎的・基本的な知識および技能を確実に習得させるために、学習のねらいを示し、関心・意欲を高めながら、体験活動・話し合い活動を展開し学ぶことの楽しさや成就感を体得させ、主体的に学ぶ授業を推進する。
- ②年間指導計画に基づいた学習指導を確実に実施するとともに、放課後、長期休業日などを活用し、学力補充教室を実施する。
- ③国・都・区の学力調査結果を分析し、授業改善推進プランに基づく学習指導法および評価法の工夫・改善を進め、生徒の個性、能力に応じた指導に努め、思考力、判断力、表現力を育成する。また、生徒による授業評価を実施し、授業改善に活用するとともに、評価計画をもとに指導と評価の一体化を図る。
- ④学校図書館(図書支援員・ボランティア)、コンピュータ室、視聴覚室、ICT等の有効な活用や教材の適切な選択・使用により、学習指導の効果を高める。特に調べ学習の教育効果を上げるために、学校図書館や区立図書館を、活用した言語活動の充実をさらに工夫・推進する。
- ⑤国語の学習では、話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと等の言語活動の工夫を図り、各教科における言語活動の充実および朝の読書活動を推進する。数学の学習では、指導方法改善加配教員を活用し、チームティーチングによる習熟度に応じた少人数指導を行い、個に応じた指導を推進する。また、理科の学習では、少人数学習指導内容を工夫し、理数科教育の充実を図る。英語の学習では、英語学習指導外国人助手とのチームティーチングの指導により、学習効果を高めるとともに、コミュニケーション能力を育成する。
- ⑥保健体育の学習では、スポーツテストの結果を活用して体力向上への指導法の工夫を図り、保健体育、体育祭、部活動、臨海学校、練馬区連合行事等の機会をとらえて体力の向上を図る。また、心身の健康の保持増進のため、健康教育および食育の推進により健康な生活への関心・意欲を高める。

#### イ 道徳

- ①全教育活動を通じ、人権教育プログラムを活用して、生命を大切にし人権を尊重する態度を育成するとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度を養う。
- ②道徳の時間は各教科、総合的な学習の時間および特別活動と関連を図りながら、議論や体験的な活動を充実し、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度について補充、深化、統合する時間とする。
- ③地域社会との連携を深め、自他の生命を尊重する心や規範意識を育む指導の推進を図り、保護者や地域の方をゲストティチャーとして招き、生き方指導の充実を図る。また、保護者や地域と連携を図り、道徳授業地区公開講座の内容を充実させ、保護者や地域の人々の道徳教育に対する理解を広める。
- ④校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心にして、道徳教育を全教職員で推進していく。道徳授業・校内研修会など、学校組織として道徳教育を進める上での中心的役割を果たさせる。

#### ウ 総合的な学習の時間

- ①自己の生き方を考えることができるようにするために、第1学年は「地域から学ぶ学習」「日本の伝統文化の学習」、第2学年は「地域で働く学習」「国際理解教育」、第3学年は「地域に貢献する学習」「日本の伝統文化の学習」を展開する。また、地域社会の人材活用や、地域社会での体験的な活動を通して、地域の一員としての社会性をはぐくむ。
- ②問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てるため、生徒が自ら設定する「テーマ学習」を実施する。第1学年・第2学年では生徒の興味・関心に基づく課題、第3学年では問題意識に基づく自己の課題を設定させ個人研究させる。
- ③テーマ学習の課題設定、探究活動における情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表、討論の仕方など多様な言語活動および学習活動を展開する。

#### エ 特別活動

- ①教員と生徒および生徒相互の好ましい人間関係をつくり、人格を尊重し他者への思いやりをもち、集団と協調して協働する態度を養う。
- ②学級活動と生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し集団や社会の一員として学級や学校のよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。
- ③学校行事をとらえて、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

## IV 各教科等

中学校に入学して、生徒が小学校時代と大きく変わるのは教科の学習だと思います。それは、小学校では大部分の教科を学級担任の先生に教わりましたが、中学校では毎時間、教科が変わるごとに教える先生も変わるからです。最初は戸惑いもあるかと思いますが、早く慣れて学習に真剣に取り組んでほしいものです。

### 1. 年間授業時数（平成27年度）

	各教科									道徳	特別活動	総合的な学習	合計
	必修教科												
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	外国語				
第1学年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
第2学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
第3学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

※ 1年間は35週間、1時間の授業時間は50分です。

## V 週時程・時程表（平成27年度）

### 1. 週日課表

	月	火	水	木	金	土
I	学					
II						
III						
IV						
V						
VI						
		裁量		裁量	裁量	

※水曜日は5時間授業です

※土曜日は3時間授業です  
(6月～2月：第2土曜日)

※「裁量の時間」に、学級  
学年・生徒会の諸活動を行います

※道徳は週に1時間、「総合的な学習の時間」は2・3年生は週に2時間、1年生は11月頃までは週に1時間、12月頃より週2時間になる予定です。

### 2. 時程表

時限	時程
職員朝会	8:20
予鈴	8:25
本鈴	8:30
朝読書	8:30～8:40
朝の会	8:40～8:45
1校時	8:50～9:40
2校時	9:50～10:40
3校時	10:50～11:40
4校時	11:50～12:40
給食	12:40～13:10
昼休み	13:10～13:30
5校時	13:35～14:25
6校時	14:35～15:25
帰りの会	15:25～15:35
	14:25～14:35(水曜)
	11:40～11:50(土曜)
清掃	15:35～15:50
	14:35～14:50(水曜)
	11:50～12:05(土曜)
裁量	15:50～16:15(火・木・金)

## VI 部活動

本校には、次のような部活動があります。部活動では、体育的・文化的な課外の活動を通して、趣味を豊かにし技能を高めます。また、厳しい鍛錬、たゆまぬ努力によってその部特有の知識・技能を向上させるとともに、豊かな人間形成を目指します。各種大会や発表会への参加などがあります。

### 平成27年度開設部活

運動系	文化系
・ 野球 ・ サッカー ・ テニス ・ バスケットボール ・ 剣道 ・ 女子バレーボール ・ 卓球 ・ 空手 ・ ダンス	・ 吹奏楽 ・ 美術 ・ 工作 ・ 家庭科 ・ 将棋

部活終了最終時刻

4月～10月 18:45

11月～3月 18:15

活動日は部活によって決められます。

詳しくは部活動説明会で。

## VII 学校生活のきまり

開進第三中学校の生徒であるという自覚のもと、自分の行動に責任をもち、楽しい学校生活を送らせたいと思っています。本校の生活のきまりは、最小限必要なもののみ明記されており、それ以外のものは開進第三中学校の生徒としての誇りと良識で判断して行動するよう指導しています。入学後、学級で詳しく説明しますが主なものを載せておきます。

### 1. 登校・下校

- ① 自転車通学は禁止です。
- ② いったん登校したら、許可なしに外出してはいけません。
- ③ 登下校時の飲食は禁止です。

### 2. 校内生活

- ① 始業時刻は、8時30分です。始業10分前の登校を勧めています。
- ② 学習に不必要なものは持ってきてはいけません。
- ③ 現金や貴重品は原則として持参してはいけません。
- ④ 下校時刻を守り、不必要に学校に残留することは認めていません。

### 3. 服装について

- ① 標準服 … 別記参照
- ② 運動服 … 色、型を決めておりますので、規定のものを購入して下さい。
- ③ 上履き … 色、型を決めておりますので、規定のものを購入して下さい。  
(平成28年度生は赤線)
- ④ 通学靴 … 運動靴(体育のできるものに限っています。)革靴は禁止です。
- ⑤ かばん … 特に規定していませんが、肩かけかばん、スポーツバッグ、ディパックなどの一般的なものにして下さい。
- ⑥ 冬季のセーター・ベスト  
… 色は、紺・黒・グレー・白としています。  
(無地又はワンポイントまで)  
長さについては、上着のすそからはみ出るものはやめて下さい。
- ⑦ 靴下 … 男子 紺・黒・グレー・白のいずれかとしています。  
(無地又はワンポイントまで)  
女子 紺(冬季は黒のタイツを認めています。)
- ⑧ 冬季防寒服(オーバー、コートなど)  
… 紺・黒・グレーの地味なもので通学にふさわしいものにして下さい。  
詳細は改めてご案内します。

(男子)

- 紺のブレザー
- 白のワイシャツ
- チェック柄のズボン
- ネクタイ
- (学校指定のベスト)

<男子夏季標準服>

- 白の半袖ワイシャツ
- (白のポロシャツ可)
- グレーのチェック柄のズボン
- (学校指定のベスト)

(女子)

- 紺のブレザー
- 白のワイシャツ
- チェック柄のプリーツスカート
- リボン
- (学校指定のベスト)

<女子夏季標準服>

- 白の半袖ワイシャツ
- (白のポロシャツ可)
- チェック柄のプリーツスカート
- 学校指定のベスト

#### 4. 特に留意してほしい点

- ① 服装、持ち物等は質素なものを用い、高価なものは避けて下さい。
- ② 持ち物には、必ず記名して下さい。
- ③ 貴重品は持たせないで下さい。携帯電話や腕時計は禁止しています。
- ④ 遅刻や欠席の連絡は、原則として、保護者の方が直接、電話連絡して下さい。なお、その際、8:00～8:20の間にお電話をいただけるよう、お願いいたします。

#### 5. 標準服

##### 入学するまでに用意していただくもの

品 名	取 扱 店
標準服 (校章ワッペン付) ・男子 (上、下) ・女子 (上、下、ベスト)	・キクヤ洋品店 TEL 3991-4428 (桜台1丁目・北口バス通り)
運動服 ・半袖シャツ (名前刺繍入) ・ハーフパンツ (名前刺繍入) ・ジャージ上下 (校名、名前刺繍入)	・森下洋品店 TEL 3991-0952 (栄町・本通り)
上履き (1年: <u>赤色ライン</u> ) ※ラインの色は3年間同じです 3年:黄色、2年:青色となります。	・ブランロッシュ TEL 3994-1055 (栄町・浅間神社横) ・キクヤ洋品店 TEL 3991-4428 (桜台1丁目・北口バス通り) ・森下洋品店 TEL 3991-0952 (栄町・本通り)

- 【注】① 標準服、体育着等の価格はサイズや縫製、芯地、裏地等によって異なります。  
 ② 校内での臨時販売は行いませんので、直接お店でお買い求め下さい。  
 ③ 名前の刺繍を入れるため、早めの購入をお願いいたします。

## VIII 進路学習（キャリア教育）について

「あなたは10年後、20年後はどんな人になっていたいですか。」



「豊かな心(より高い自分を築く気持ちを失わない心)で、  
しっかり考え(経験や知識をもとにして、未知のことがらを解決・予測する)、  
人として助け合い(力を添えて、事がはかどるように協力する)、  
たくましい人(どんなことがあってもくじけずがんばる人)に、なりたい。」

こんな答えが返ってくるように進路指導を進めています。なぜなら、まさに本校の教育の目標に掲げている人間像だからです。しかし、実際は「大金持ちになりたい」「プロサッカー選手になりたい」「楽しい生活を送りたい」などが多いと思います。そんな今の気持ちを大事にしながらも、4月からの中学校生活3年間で、もっと自分を見つめ、体験学習などを通して視野を広めて、将来を展望する能力が育っていくと良いですね。私たち教職員一同は、そんな生徒に成長するよう、応援していきます。

### 自己実現に向けて

各教科ごと、そして学級活動・生徒会活動・学校行事、さらに総合的な学習の時間などを通して、進路学習（キャリア教育）は進められていきます。

1. 各教科・・・ 知識や表現方法、思考力を高め、広い視野を身につける。各教科、並びに総合的な学習の時間などに、自己の生き方について主体的に考え、深めていく。
2. 学級活動・・・ 級友とのさまざまな情報交換の場であり、班活動やグループ活動を積極的に図ることによって、よりよい進路の実現に向けて考え、深めていく。
3. 生徒会活動・・・ 生徒会の会員としての自覚を持つことによって、将来の職業を通じて社会に貢献していこうとする気持ちを高めていく。
4. 学校行事・・・ 各行事の中での体験を通して、協力しあい、自分や集団の向上に主体的に関わっていこうとする気持ちを高めていく。
5. 総合的な学習・・・ 自ら興味ある課題を設定し、情報を収集し解決していく力を高めていく。また、地域で働く人々から職業や生き方について学ぶ機会を持ち、働くことの意味を知り、職業を通して地域に貢献するあり方を知っていく。  
PTA共催で、社会で活躍する人の講演会があり、生き方や進路選択などについて話を聞く機会もある。
6. その他・・・ 上級学校に向けた進学指導を、主に3年生で行っている。  
夏休みに基礎基本の学力補充教室を行っている（希望者）。  
夏休みに全学年対象の高校説明会を実施。  
全員対象の教育相談や三者面談、そして3年生対象の進路相談や進路説明会を実施している。



